

事務事業の総点検 — 市民との対話で徹底的な見直し — (千葉県市原市)

取組概要

千葉県市原市では、行財政改革の取組として、すべての事務事業について、市民や職員が第三者の視点で徹底的に見直す「事務事業の総点検」に取り組んでいます。点検結果は、今年度策定予定の新総合計画や新年度予算等へ反映します。

人口：279,396人

担当：総務課

取組の効果

- ①市民参加の点検(8月5日現在)
廃止・凍結(4本)、要改善(39本)、継続(11本)
- ②職員による点検(8月5日現在)
廃止・凍結(7本)、要改善(90本)、継続(144本)

創意・工夫した点

- ・ 無作為抽出による市民点検員が直接質問し、判定する方式は、全国初?!
- ・ 市民参加の点検、職員による点検もすべて公開で実施。

他団体へのアドバイス

- ・ 対話による点検は、市民にも職員にとっても、新たな気づきを得る機会となり、組織風土を変えるキッカケとなりました。



市民主体の積極的な対話



職員同士でも真剣に対話